令和２年度事業報告

1　会員、会議等に関する事項

（1）　会員数

会員数	令和元年度末	令和２年度末	増　減
正会員	26 社	24 社	－2
賛助会員		1 社	＋1

（2）　総会

第 51 回定時総会を下記により開催した。

①　日時：令和２年６月 24 日（水）15:00～16:00

②　場所：測量年金会館２階大会議室

③　議題：第１号議案「平成 31(令和元)年度事業報告及び決算報告の件」

第２号議案「令和２年度事業計画及び予算の件」

第３号議案「役員の改選の件」

④　議事経過

・　瀬川会長を議長に選出し、議案の審議に入った。

・　第１号議案については、事務局による平成 31(令和元)年度決算の報告及び監事による監査報告の後、審議の結果原案どおり承認された。

・　第２号議案については、事務局の報告の後、原案どおり了承された。

・　第３号議案については、議長から役員の改選年である旨の説明の後、事務局より役員の改選案が提出され、議長は、候補者ごとに決議を行い、理事 10 名、監事２名を選出することが決定された。

・　その他、議長から出席者に対し、他に提案する案件の有無を質したが、会員からの提案はなかった。

（3）　理事会

＊第１回理事会

①日時：令和２年６月 24 日（水）

②場所：測量年金会館　会議室

③議事

・代表理事及び業務執行理事の選出について

定時総会の役員選出を受け業務執行理事の選出を行った。役員による互選の結果、代表理事（会長）に瀬川信也氏を、業務執行理事（副会長）に迫　徹氏、高山　俊氏を、業務執行理事（専務理事）に小池芳正氏とすることを決定した。

＊第 2 回理事会

①日時：令和 2 年 8 月 7 日（金）

②電磁的方式による議決確認

③議事

・（一社）日本森林技術協会の賛助会員の入会について

・（一社）日本林野測量協会の賛助会員に係る会費額について

事務局より上記 2 点の議案が提示され、議決確認票を回収した結果、全員の賛成を得た。

＊第 3 回理事会

①日時：令和 2 年 12 月 2 日（水）15：30～16：30

②場所：測量年金会館　会議室

③議事

・令和 2 年度上期予算執行状況について

事務局から令和 2 年度上期の予算執行状況の報告があり、承認された。

・令和 2 年度上期業務執行報告について

事務局から令和 2 年度上期の業務執行状況について概要報告があり、その後業務執行理事(会長、副会長、専務理事)からの活動報告があり、了承された。

・森林・林業分野における航空レーザ計測積算ハンドブック改訂版について

事務局から 9 月に刊行した、航空レーザ計測積算ハンドブック改訂版（2200 部）の配布状況について報告があり、了承された。

なお、配布に関しては、行政関係は無償、関連会社等については有償とすることで、了承された。

・その他

事務局より、撮影部会に関し今年度は民有林の撮影計画はあったものの国有林の空中写真撮影が無かったことを踏まえ、撮影部会としては今後の撮影計画に関する情報収集を行う予定の報告がされた。

＊第 4 回理事会

①日時：令和 3 年 4 月 6 日（火）15：30～16：00

②場所：測量年金会館　会議室

③議事

・令和 2 年度予算収支見込

事務局から令和 2 年度予算に対し、3 月末時点の収支見込について報告があり、収入、支出状況について了承された。

・令和 2 年度下半期業務執行状況報告

事務局から令和 2 年度下期の業務執行状況について概要報告があり、その後業務

執行理事(会長、副会長、専務理事)からの活動報告があり、了承された。

・令和３年度事業計画(案)について

事務局から令和３年度の事業計画案及び予算案が提案され、事業計画案の方向性、予算案ともに案の通り了承された。

・令和３年度定時総会について

第 52 回定時総会は６月 23 日（水）に開催することが決定された。

・その他

他に提案する案件の有無を質したが、特に意見はなかった。

2　部会活動等事業に関する事項

（1）撮影事業の状況

令和 2 年度の林野関係空中写真撮影事業は、国有林にあっては「国有林の GIS 高解像度衛星画像作成業務」のため空中写真撮影は発注されなかった。民有林は 7 道県 9 地区の撮影が実施された。

なお、撮影部会は政府の「新型コロナウイルス感染症対策」を受け部会活動を中止した。

（2）森林航測関連業務情報交換会・講演会の開催

撮影部会同様、政府の「新型コロナウイルス感染症対策」を受け開催を中止した。

（3）普及部会（新技術開発等検討会）

「森林・林業分野における航空レーザ計測積算ハンドブック」の改訂版を令和２年９月に刊行し、林野庁(国有林、民有林担当)に 200 部、都道府県、市町村に 1100 部を送付した。送付後、県、市町村からは、計測データの解析に係る歩掛を作成してほしい旨の要望があった。

なお、令和 2 年度の航空レーザ計測に係る標準歩掛表、積算単価は、5 月 16 日に検討会を開催し見直しを行った。歩掛、単価の改正(見直し)結果は、林測協のホームページに掲載している。